

事業紹介

静岡県工業技術研究所 研究発表会

【キーワード】研究発表、ポスターセッション、設備見学会

【研究発表会の目的】

静岡県工業技術研究所では、日頃の研究成果を県内企業の皆様に活用していただくため、毎年3月に研究発表会を開催しています。研究発表・ポスターセッション・設備見学会を通して、研究所の取り組みを深く御理解いただくとともに、皆様との技術連携のきっかけを創出したいと考えています。

また、沼津・富士・浜松の工業技術支援センターでも、それぞれの地域に特化した分野の研究発表会を開催しています。

【令和6年度研究発表会について】

令和6年度研究発表会は、県内企業を中心に100名以上の方に御参加いただき、全44テーマの研究成果を紹介しました。

当日は、参加者と研究員が技術課題について議論を交わす姿が見られ、実りある意見交換の場となりました。設備見学会では、複合サイクル腐食試験機・LC-MS/MS（超高速液体クロマトグラフ質量分析計）・フリーズドライ・3Dシミュレーション用VRゴーグルといった、製品の品質向上や不良解析に役立つ機器を御覧いただきました。

浜松工業技術支援センターでは、金属3Dプリンタや3Dスキャンデータの活用など、デジタルものづくり・材料分野を中心とした研究成果を紹介しました。

富士・沼津工業技術支援センターでは合同研究発表会を開催し、セルロースナノファイバー・製紙分野や機械電子分野など、地域産業に貢献する研究成果を紹介しました。

令和7年度も、各拠点で研究発表会を実施します。弊所ホームページにて開催案内を掲載していますので、ぜひ、御参加ください。

開催案内
はこちら→



写真1 発表の様子

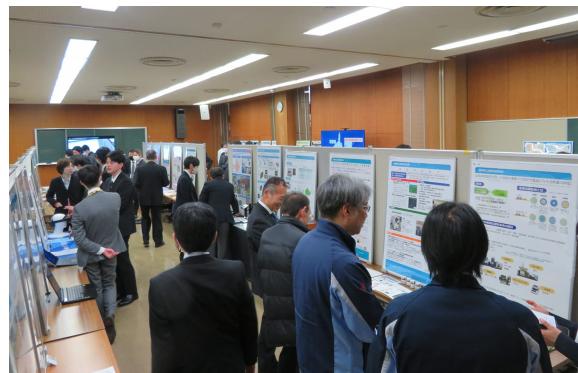


写真2 ポスターセッションの様子